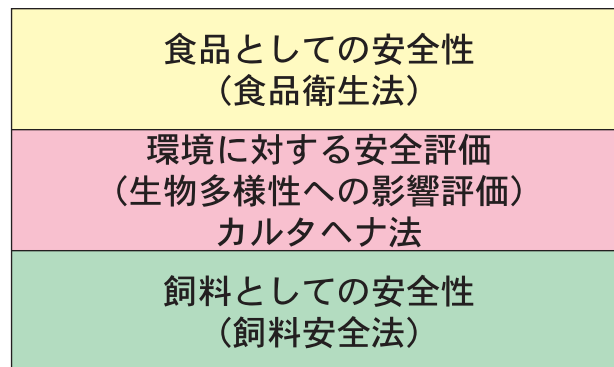


遺伝子組換え農作物は法律により安全性が確保されています。

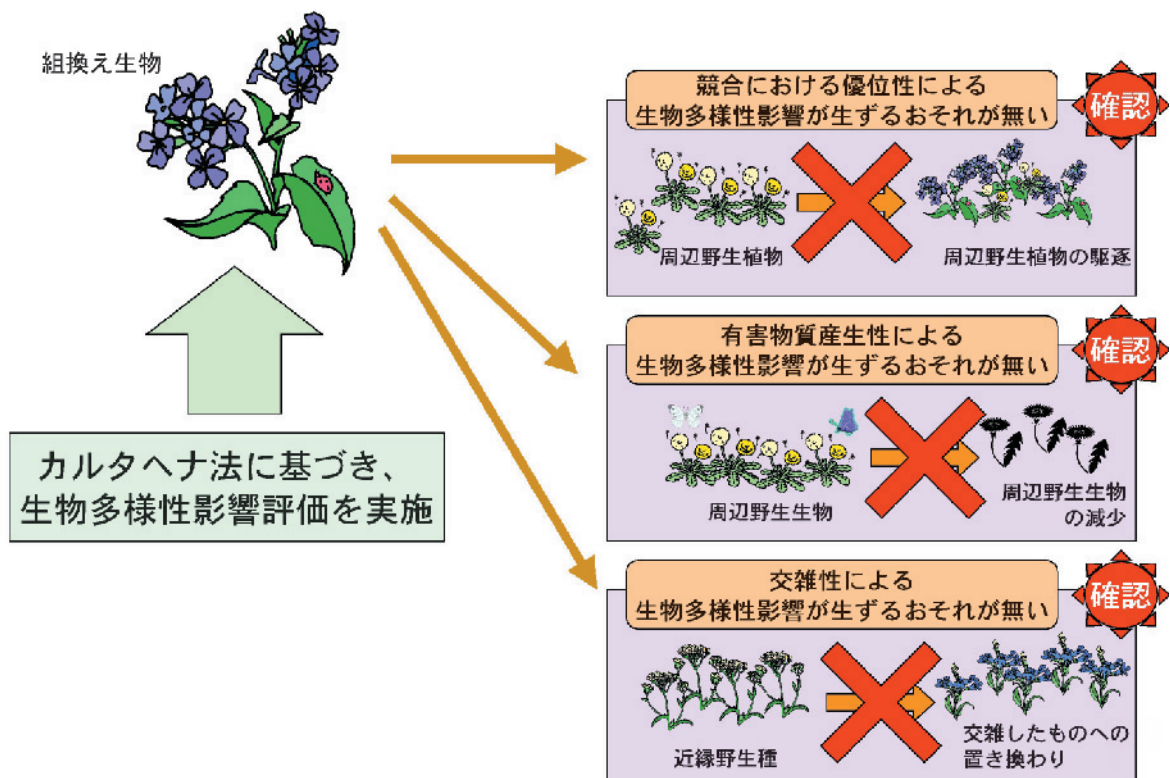
遺伝子組換え農作物の安全性の確保については、国際的にその基準やルールが定められています。

日本ではこれらに従い、環境に対する安全性は、「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律（カルタヘナ法）」で、食品としての安全性は内閣府食品安全委員会の評価のもと「食品衛生法」でそれぞれ確保する仕組みとなっています。

遺伝子組換え農作物の安全性確保



生物多様性影響評価



資料：農林水産省農林水産技術会議事務局技術安全課